



2021年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月8日

上場会社名 株式会社 高見澤

上場取引所 東

コード番号 5283 URL <https://www.kk-takamisawa.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高見澤 秀茂

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 久保 輝明

TEL 026-228-0111

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第2四半期の連結業績(2020年7月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第2四半期	32,053	1.5	931	53.4	954	18.9	581	49.4
2020年6月期第2四半期	32,545	2.7	607	11.1	802	27.8	389	25.0

(注) 包括利益 2021年6月期第2四半期 625百万円 (66.5%) 2020年6月期第2四半期 375百万円 (60.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第2四半期	345.99	
2020年6月期第2四半期	231.60	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期第2四半期	34,868	11,183	31.2	6,469.88
2020年6月期	33,338	10,601	30.9	6,132.93

(参考) 自己資本 2021年6月期第2四半期 10,875百万円 2020年6月期 10,309百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期		0.00		25.00	25.00
2021年6月期		0.00			
2021年6月期(予想)				25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年6月期の連結業績予想(2020年7月1日～2021年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,200	1.1	900	16.5	1,100	20.1	700	14.0	416.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年6月期2Q	1,758,400 株	2020年6月期	1,758,400 株
期末自己株式数	2021年6月期2Q	77,470 株	2020年6月期	77,470 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年6月期2Q	1,680,930 株	2020年6月期2Q	1,681,013 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により経済活動は抑制され、企業収益や個人消費の減退、雇用・所得環境の悪化など全般的に厳しい状況で推移しました。感染拡大の収束時期が見通せず、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境の中にあつて、当社グループの当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高32,053百万円(前年同四半期比1.5%減)、営業利益931百万円(前年同四半期比53.4%増)、経常利益954百万円(前年同四半期比18.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益581百万円(前年同四半期比49.4%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 建設関連事業

「令和元年東日本台風」による長野県内被災現場の復旧工事が始まるとともに、繰延となっていた公共工事も進捗したことでコンクリート製品など土木資材が好調に推移し、増収増益となりました。

この結果、建設関連事業の売上高は6,809百万円(前年同四半期比18.6%増)、営業利益は356百万円(前年同四半期比133.4%増)となりました。

② 電設資材事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、公共・民間ともに工事案件が減少する状況下にあつて、価格競争が一層激化したことから減収減益となりました。

この結果、電設資材事業の売上高は14,094百万円(前年同四半期比7.5%減)、営業利益は201百万円(前年同四半期比31.9%減)となりました。

③ カーライフ関連事業

石油部門では、新型コロナウイルス感染症の影響により燃料需要が減少しましたが、利幅確保により減収増益となりました。オート部門では、新型コロナウイルス感染拡大によるユーザーの車両買い控えにより減収となりましたが、前年同四半期は「令和元年東日本台風」により車検整備工場が営業休止状態であったことから営業損失は縮小しました。

この結果、カーライフ関連事業の売上高は6,669百万円(前年同四半期比9.5%減)、営業利益は183百万円(前年同四半期比269.9%増)となりました。

④ 住宅・生活関連事業

農産物部門では、主にギフト向け出荷が順調に推移し増収増益となりました。不動産部門では、建売分譲の完成販売物件が減少した一方で、土地の自社販売が順調に推移し増収増益となりました。また、飲食料点小売部門では、家庭内消費が活発であったことから増収増益となりました。

この結果、住宅・生活関連事業の売上高は4,479百万円(前年同四半期比6.8%増)、営業利益は321百万円(前年同四半期比77.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は19,524百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,493百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が423百万円、受取手形及び売掛金が1,073百万円増加したことによるものであります。固定資産は15,344百万円となり、前連結会計年度末に比べ36百万円増加いたしました。これは主に繰延税金資産が198百万円減少したものの、有形固定資産が311百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、34,868百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,530百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は15,855百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,396百万円増加いたしました。これは主に賞与引当金が410百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が1,117百万円、短期借入金が1,208百万円増加したことによるものであります。固定負債は7,829百万円となり、前連結会計年度末に比べ447百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が488百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、23,685百万円となり、前連結会計年度末に比べ948百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は11,183百万円となり、前連結会計年度末に比べ581百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益581百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は31.2%(前連結会計年度末は30.9%)となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて372百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末には3,307百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、営業活動の結果獲得した資金は630百万円(前年同四半期は809百万円の獲得)となりました。これは主に売上債権の増加額1,059百万円及び賞与引当金の減少額410百万円に対し、税金等調整前四半期純利益942百万円及び仕入債務の増加額1,109百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、投資活動の結果使用した資金は905百万円(前年同四半期は472百万円の使用)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出853百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、財務活動の結果獲得した資金は647百万円(前年同四半期は398百万円の使用)となりました。これは主に短期借入金の純増額1,305百万円、長期借入れによる収入320百万円、長期借入金の返済による支出905百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年8月12日の「2020年6月期 決算短信」で公表いたしました通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,377	3,800
受取手形及び売掛金	10,934	12,008
商品及び製品	2,508	2,625
仕掛品	355	302
原材料及び貯蔵品	313	282
その他	567	534
貸倒引当金	△25	△29
流動資産合計	18,030	19,524
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,284	9,328
減価償却累計額	△5,840	△5,939
建物及び構築物 (純額)	3,444	3,389
機械装置及び運搬具	5,814	5,895
減価償却累計額	△4,153	△4,200
機械装置及び運搬具 (純額)	1,660	1,694
土地	6,263	6,584
リース資産	281	309
減価償却累計額	△126	△134
リース資産 (純額)	154	174
建設仮勘定	38	45
その他	1,836	1,861
減価償却累計額	△1,586	△1,626
その他 (純額)	249	234
有形固定資産合計	11,810	12,122
無形固定資産		
のれん	139	104
その他	234	230
無形固定資産合計	373	335
投資その他の資産		
投資有価証券	802	817
繰延税金資産	837	638
その他	1,784	1,744
貸倒引当金	△300	△314
投資その他の資産合計	3,123	2,886
固定資産合計	15,307	15,344
資産合計	33,338	34,868

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,658	7,776
短期借入金	4,710	5,918
リース債務	48	56
未払法人税等	246	183
賞与引当金	453	42
その他	2,340	1,877
流動負債合計	14,458	15,855
固定負債		
社債	130	125
長期借入金	5,437	4,949
リース債務	133	148
繰延税金負債	17	13
再評価に係る繰延税金負債	381	381
退職給付に係る負債	1,665	1,690
役員退職慰労引当金	263	271
環境対策引当金	105	105
資産除去債務	50	51
その他	92	93
固定負債合計	8,277	7,829
負債合計	22,736	23,685
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,264	1,264
利益剰余金	8,789	9,328
自己株式	△95	△95
株主資本合計	9,958	10,498
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	190	205
土地再評価差額金	101	101
為替換算調整勘定	121	127
退職給付に係る調整累計額	△62	△57
その他の包括利益累計額合計	350	377
非支配株主持分	292	307
純資産合計	10,601	11,183
負債純資産合計	33,338	34,868

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
売上高	32,545	32,053
売上原価	27,613	26,714
売上総利益	4,932	5,338
販売費及び一般管理費	4,324	4,406
営業利益	607	931
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	14	5
持分法による投資利益	103	—
為替差益	—	9
仕入割引	76	71
不動産賃貸料	17	17
その他	57	42
営業外収益合計	271	149
営業外費用		
支払利息	47	37
持分法による投資損失	—	55
為替差損	1	—
売上割引	19	18
その他	8	15
営業外費用合計	76	126
経常利益	802	954
特別利益		
固定資産売却益	2	1
投資有価証券売却益	—	0
投資有価証券評価損戻入益	5	—
受取保険金	205	—
特別利益合計	213	1
特別損失		
固定資産売却損	0	3
固定資産除却損	1	1
投資有価証券評価損	—	8
災害による損失	405	—
特別損失合計	407	13
税金等調整前四半期純利益	608	942
法人税、住民税及び事業税	157	159
法人税等調整額	60	186
法人税等合計	217	345
四半期純利益	390	596
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	14
親会社株主に帰属する四半期純利益	389	581

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	390	596
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	39	15
為替換算調整勘定	△44	8
退職給付に係る調整額	5	5
持分法適用会社に対する持分相当額	△16	0
その他の包括利益合計	△14	29
四半期包括利益	375	625
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	390	608
非支配株主に係る四半期包括利益	△14	17

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	608	942
減価償却費	327	338
貸倒引当金の増減額(△は減少)	28	14
賞与引当金の増減額(△は減少)	△336	△410
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6	7
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△16	32
受取利息及び受取配当金	△17	△7
支払利息	47	37
為替差損益(△は益)	1	△9
受取保険金	△205	—
災害による損失	405	—
売上債権の増減額(△は増加)	△1,026	△1,059
たな卸資産の増減額(△は増加)	△173	△33
未収入金の増減額(△は増加)	73	82
仕入債務の増減額(△は減少)	1,328	1,109
未払金の増減額(△は減少)	55	△131
前受金の増減額(△は減少)	△112	△129
その他	△42	192
小計	952	975
利息及び配当金の受取額	16	6
利息の支払額	△48	△36
保険金の受取額	346	—
災害による損失の支払額	△120	△54
法人税等の支払額	△337	△261
営業活動によるキャッシュ・フロー	809	630
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△463	△853
有形固定資産の売却による収入	24	4
無形固定資産の取得による支出	△27	△6
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
貸付けによる支出	△1	△1
貸付金の回収による収入	2	5
定期預金の預入による支出	△137	△129
定期預金の払戻による収入	127	79
その他	6	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△472	△905
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△327	1,305
長期借入れによる収入	1,200	320
長期借入金の返済による支出	△1,198	△905
社債の償還による支出	△5	△5
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△23	△23
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△41	△41
非支配株主への配当金の支払額	△2	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△398	647
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△62	372
現金及び現金同等物の期首残高	3,333	2,934
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,271	3,307

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設関連	電設資材	カーライフ 関連	住宅・生活 関連	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,742	15,237	7,371	4,194	32,545	—	32,545
セグメント間の内部 売上高又は振替高	32	30	124	68	255	△255	—
計	5,775	15,267	7,495	4,262	32,800	△255	32,545
セグメント利益	152	296	49	181	680	△72	607

(注) 1. セグメント利益の調整額△72百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であり、報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設関連	電設資材	カーライフ 関連	住宅・生活 関連	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,809	14,094	6,669	4,479	32,053	—	32,053
セグメント間の内部 売上高又は振替高	46	23	144	152	367	△367	—
計	6,855	14,118	6,813	4,632	32,421	△367	32,053
セグメント利益	356	201	183	321	1,063	△131	931

(注) 1. セグメント利益の調整額△131百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であり、報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。